



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社

コード番号 4957 URL <http://www.y schem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 青山 勝則

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日

平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,481	△9.4	430	1.0	443	△9.5	314	1.0
27年3月期第2四半期	6,050	7.5	425	120.6	490	105.7	310	90.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	30.56	—
27年3月期第2四半期	30.26	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第2四半期	21,035		17,666		84.0	
27年3月期	21,682		17,465		80.6	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 17,666百万円 27年3月期 17,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	12.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,850	△10.2	894	△5.4	917	△16.8	592	△3.0	57.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	10,839,663 株	27年3月期	10,839,663 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	564,597 株	27年3月期	564,453 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	10,275,128 株	27年3月期2Q	10,275,438 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や円安などの影響により、輸出関連企業を中心に企業業績の改善や雇用情勢の好転が見られるなど、一部で景気回復への兆しが見受けられました。一方で個人消費は低調に推移しており、円安に伴う原材料価格の高騰や世界的な景気の下振れ懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、市場の低迷や円安に伴う主原料高、企業間における価格競争の激化等、厳しい事業環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を積極的に推進し販売の拡大に努力する一方、研究開発活動の推進、生産効率の向上、さらには業務の効率化をはかり、収益の確保に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高5,481百万円（前年同四半期比9.4%減）、経常利益443百万円（同9.5%減）、四半期純利益314百万円（同1.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産は、13,348百万円となり前事業年度末に比べ1,059百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の増加がございましたが、有価証券、原材料及び貯蔵品がそれぞれ減少したためであります。固定資産は、7,687百万円となり前事業年度末に比べ413百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、21,035百万円となり、前事業年度末に比べ646百万円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債は、1,975百万円となり前事業年度末に比べ771百万円の減少となりました。これは主に短期借入金、未払法人税等がそれぞれ減少したためであります。固定負債は、1,393百万円となり前事業年度末に比べ75百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

この結果、負債合計は、3,369百万円となり、前事業年度末に比べ847百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、17,666百万円となり前事業年度末に比べ200百万円の増加となりました。これは主に四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,537百万円となり前事業年度末に比べ583百万円の減少となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、795百万円（前年同四半期は1,552百万円の収入）となりました。

これは主に、たな卸資産の増減額の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、769百万円（前年同四半期は305百万円の支出）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、590百万円（前年同四半期は492百万円の支出）となりました。

これは主に、短期借入金の返済によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年7月24日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

該当事項はありません。

会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,271,545	2,788,351
売掛金	2,141,656	1,997,584
有価証券	1,200,273	200,015
製品	1,771,642	1,997,402
仕掛品	1,122,909	1,104,750
原材料及び貯蔵品	5,739,211	5,010,085
繰延税金資産	80,538	79,035
その他	82,629	173,075
貸倒引当金	△2,141	△1,997
流動資産合計	14,408,266	13,348,302
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	960,292	934,361
機械及び装置（純額）	402,942	327,321
土地	3,559,778	3,559,778
その他（純額）	1,038,355	1,496,091
有形固定資産合計	5,961,368	6,317,553
無形固定資産	103,902	74,209
投資その他の資産		
投資有価証券	870,872	800,086
繰延税金資産	105,055	144,831
その他	245,443	363,750
貸倒引当金	△12,857	△12,857
投資その他の資産合計	1,208,514	1,295,812
固定資産合計	7,273,785	7,687,576
資産合計	21,682,052	21,035,878
負債の部		
流動負債		
買掛金	422,042	378,229
短期借入金	1,248,988	839,988
未払法人税等	328,402	153,444
賞与引当金	147,930	145,854
その他	600,086	458,289
流動負債合計	2,747,449	1,975,805
固定負債		
長期借入金	720,024	600,030
退職給付引当金	298,257	332,140
役員退職慰労引当金	437,802	448,929
その他	12,722	12,323
固定負債合計	1,468,807	1,393,423
負債合計	4,216,256	3,369,228

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	14,043,748	14,296,100
自己株式	△391,507	△391,622
株主資本合計	17,170,822	17,423,059
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	294,973	243,590
評価・換算差額等合計	294,973	243,590
純資産合計	17,465,795	17,666,649
負債純資産合計	21,682,052	21,035,878

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
売上高	6,050,884	5,481,567
売上原価	4,797,223	4,208,106
売上総利益	1,253,661	1,273,461
販売費及び一般管理費	827,788	843,389
営業利益	425,873	430,071
営業外収益		
受取利息	2,977	10,026
受取配当金	8,548	8,872
為替差益	43,092	—
受取家賃	5,712	8,550
その他	13,822	14,360
営業外収益合計	74,154	41,810
営業外費用		
支払利息	6,560	4,451
為替差損	—	20,892
手形売却損	2,752	2,535
その他	280	242
営業外費用合計	9,593	28,121
経常利益	490,433	443,760
特別損失		
固定資産処分損	886	150
特別損失合計	886	150
税引前四半期純利益	489,547	443,610
法人税、住民税及び事業税	182,942	143,632
法人税等調整額	△4,283	△14,025
法人税等合計	178,659	129,606
四半期純利益	310,888	314,003

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	489,547	443,610
減価償却費	225,020	192,195
受取利息及び受取配当金	△11,526	△18,898
支払利息	6,560	4,451
為替差損益（△は益）	△30,806	19,890
売上債権の増減額（△は増加）	△63,032	144,072
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,297,513	521,524
前渡金の増減額（△は増加）	75,980	7,662
仕入債務の増減額（△は減少）	△298,172	△43,813
その他	40,532	△175,212
小計	1,731,617	1,095,480
利息及び配当金の受取額	11,738	19,196
利息の支払額	△6,502	△4,401
法人税等の支払額	△184,010	△314,514
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,552,842	795,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△50,139	△100,404
有形固定資産の取得による支出	△151,546	△543,714
無形固定資産の取得による支出	△1,210	△2,845
投資有価証券の取得による支出	△4,403	△4,844
保険積立金の積立による支出	△102,821	△117,497
その他	4,202	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305,919	△769,305
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△300,000	△400,000
長期借入金の返済による支出	△130,694	△128,994
自己株式の取得による支出	△39	△114
配当金の支払額	△61,455	△61,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△492,189	△590,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,806	△19,890
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	785,540	△583,857
現金及び現金同等物の期首残高	2,252,135	3,121,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,037,676	2,537,689

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。